



令和7年度 全クラスだより12月号 友愛保育園

たんぽぽ組

河原の芝生広場に行くとニコニコで遊ぶたんぽぽ組のお友だち。広々とした広場で柔らかい芝生の感触を楽しみながら自由に歩き回ったりボールで遊んだり。空も大きく見えるので、飛行機やヘリコプターも発見しやすく、音がすると空を見上げて探す姿もとっても可愛らしいです。先月はまだ蚊が多くて断念していた東公園、今月こそはどんぐり拾いが出来たら良いなと思っています

ちゅーりっぷ組

先月、玩具を貸して欲しいお友だちが「貸して～」と言っていました。相手のお友だちは「やだよお」と言って逃げていきました。そこで「10コ数えてみたら?」「1…2…3…」と数えると玩具を貸してあげる事が出来ました。自己主張が強くなり、思い通りにならないと泣いたり怒ったりトラブルになったりしますが、成長過程の中では大切な時期でもあります。しっかり向き合っていきたいものですね。

もも組

- ① 上履きを履き始めてから約1ヶ月が経ちました。上履きを履くことが嬉しいようで、自分で履こうと一生懸命です。かかとに付いている紐が外れる日も近いかもしれませんね。
- ② 上着を自分で羽織り、ファスナーを締める子が増えました。子どもの“やりたい”気持ちを見守っています。

…………言葉の楽しい言い間違い…………

「今日ケンタッキーにしない? (CM)」→「せんたっきーにしない?」

「かかしのゆーみーや (数字の歌)」→「たかしのゆーみーや」

さくら組

時計を見て行動することが多くなったさくら組。時計の12から順番に干支のマークが貼ってあります。例えば12はネズミ、1はウシといった感じです。「ウマの6でお片付け」「12のネズミで給食」など生活のスケジュールを示したり、「8のサルで貸してあげる」などお友だち同士で玩具の貸し借りのやりとりで使ったりしています。お家でもなかなかお風呂に入れないなどの困り感があった時に、事前に「時計が何になったらやる?」と声かけをしておくと、やりとりがスムーズになるかもしれません!

すみれ組

最近のすみれ組は户外ではサッカー(ボール蹴り)や鬼ごっこで遊ぶ姿が増えてきました。室内ではオセロゲームを覚え始め、“並べて裏返していくこと”が楽しいようです。そして子ども達で「～しよう」「～やらない?」と声を掛け合い、役割やルール決めて遊ぶ姿が多くなりました。そんな姿に成長を感じる反面、お互いの思いがぶつかり、手を出してしまうトラブルも多くなりました。そんな時はまず自分の思いを相手に言葉で伝えるように話しています。トラブルも子どもには大切な経験です。お互いの気持ちを聞きながら子ども達で解決していくような見守りをていきたいと思っています。

ゆい組

11月は行事への取組みに追われる日々でした。クラスで話し合う時間、その内容をどう進めていくか等、他にも予定がある中で工夫して時間を大切に使ってています。とにかく外遊びが大好きなクラスなので、いかにその時間を削らずに過ごせるか担任も必死です。しかしあ店舗さんごっここの準備が始まると、子ども達で分担したり、作業の中では「こうしたら?」とアイデアを出し合っていて、そんな姿は小学生を想像してしまう位でした。12月からはクリスマス会に向けての取り組みが始まります。この調子で乗り越えて欲しいです。